

自由科目（特設）

展開科目群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	区分
8050001	TSUKUBAポスト・コロナ学	1	1.0	1-4	春C	火1,2		秋山 肇, 明石 純一, 池田 真利子, 大村 美保, 佐々木 銀河, 谷口 綾子, Magnier-Watanabe Remy, 堀 愛, 山田 実	2020年、世界各国が新型コロナウイルスの深刻な影響を受ける中、筑波大学では「『知』活用プログラム」として27件の研究プロジェクトが実施されました。同プログラムにはウイルス学、医学・生物学、健康科学、数理科学、情報学、教育学、社会心理学、社会政策学、法学、経済学、芸術学等のプロジェクトが採択され、総合大学である筑波大学の多様な知が結集しています。これらの多様な知は、新型コロナウイルス影響を受けた今後の社会を検討する際に、重要な視点を提供しています。オムニバス形式で開講される本科目は、6の系に所属する研究者が実施している新型コロナウイルスの影響に関する最先端の研究成果を学生と共有し、ポスト・コロナの科学・学問・社会の在り方について学際的な視点で考える機会を提供します。 The University of Tsukuba launched the "Employing the University Wisdom to Fight against the COVID-19 Crisis" programme to deal with COVID-19 in 2020, and the programme adopted twenty-seven projects. Projects include virology, medicine, biology, health science, mathematical science, informatics, education, social psychology, social policy, economics, and arts. These diverse areas indicate the wideness of the research at the University of Tsukuba. Scholars from six faculties share their knowledge based on the projects to encourage students to acquire interdisciplinary perspectives to think about science and society in the post-COVID-19 era.	全ての学類・学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。 This course welcomes students of any colleges, schools and programmes. オンライン(同時双方向型) 授業を録音して配信することがあります。2021年度開講「TSUKUBA新型コロナウイルス学会」と同一。			自由科目(特設)
8050011	ポスト・アントロポセン	1	1.0	1-4	春A	月1,2		秋山 肇, 浦山 俊一, 江口 真規, 鈴木 研悟, 豊福 雅典, 萩原 大祐, 平井 悠介	人間は地球に過度な負荷をかけており、アントロポセンと呼ばれる新たな地質年代が始まったと言われています。その結果、環境問題が深刻化し、人間は生存の危機に直面しています。アントロポセン時代の先にある社会像、科学技術のあり方を検討するために、人文社会系、生命環境系、人間系、システム情報系の教員が中心となって、「チーム・ポスト・アントロポセン」を立ち上げました。本科目は、アントロポセンの課題を克服したポスト・アントロポセンの実現に向けて行っている議論・活動の経過を共有し、2050年やそれ以降の社会像、科学技術の役割について議論します。 Human makes a significant negative impact on the Earth, and a geological age called Anthropocene began. As a result, the environmental issues become severe, and human survival is at risk. Members of the Faculty of Humanities and Social Sciences, Faculty of Life and Environmental Sciences, Faculty of Human Sciences and Faculty of Engineering, Information and Systems established a "Team Post-Anthropocene" to think about the society and the role of science and technology after the Anthropocene. This course shares the Team Post-Anthropocene progress to overcome issues related to the Anthropocene and discuss visions and the role of technology in and after 2050.	全ての学類・学群・学位プログラムの学生の履修を歓迎します。 This course welcomes students of any colleges, schools and programmes. オンライン(同時双方向型) 授業担当者により実施形態が異なる可能性があります。			自由科目(特設)
8060102	学際的社会科学演習	2	3.0	3-4	春AB秋AB秋C	火5,6集中	3A212	田中 洋子	これからの社会デザインを構想するために、少人数で徹底的に議論し、考えていく演習の場。私たちはグローバル化・デジタル化が進む中、生活や働き方、地域社会や環境の変化という大きな構造変動の中にいる。この歴史的転換について社会科学の基盤を学際的に学びつつ、今後の社会のあるべき方向について意見を出し合うため、様々な視点を持つ学生の学生が集まる。人に話を聞きに行く、様々な場を体験していく、学園祭でシンポジウムを開いて人々と考えを共有するなど、様々なフィールドワークや発信を通して、教科書的な常識にとらわれない新しい発想、新しい実験のアイデアを発展させていくことを目標とする。 具体的なテーマとしては、技術進歩と労働、環境と資本主義、衣食住とグローバル経済、格差と貧困、人口減少と地域経済などの社会課題を扱う。 2-3人のみ募集(応募が多い場合は選抜を行う場合がある)。	少人数ゼミとして、文献講読・議論・フィールドワーク・学園祭企画などを行っていく。意図的に社会問題を考えていきたい人向け。 対面 火曜の5限以降をあげておくことが望ましい。			自由科目(特設)
8204004	巨大プロジェクトエンジニア入門	4	1.0	1-2	春C 夏季休業中	木3集中	3A402	松田 昭博, 嶋津 龍弥, 橋口 友洋, 金子 暁子	巨大プロジェクトのエンジニアになるために必要な専門知識やコミュニケーションスキルなどの能力について学び、エンジニアとしてのキャリアパスについて考察する。実際に産業界などで活躍するエンジニアを招き、巨大プロジェクトに関わるやりがいや苦労についてリアルな事例を提供する。後半は、構造・流体に関するコンピュータソフトウェアを用いたワークショップを行い、将来必要となるスキルについて考える。	実務経験教員対面で実施(一部オンラインの可能性あり)。希望者多数で定員を超えた場合は、人数制限をすることがあります。			自由科目(特設)
8310201	スポーツが変われば、大学が変わる	1	1.0	1-4	秋AB	水6		高木 英樹	現在筑波大学アスレチックデパートメントが取り組んでいる大学スポーツ改革・筑波大学のブランディング・大学スポーツを通じた地域貢献活動について経緯や今後の展開について当事者である学生の興味関心を高め、大学スポーツがいかに学生生活に影響していくのか理解を得ることを目的とする。	アスレチックデパートメント開設その他の実施形態 オンデマンド、同時双方向型を併用			自由科目(特設)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	区分
8320302	創造学群表現学類—OBOG指導によるクリエイティブ体験講座		2	2.0	3・4	通年	随時	原 忠信	「筑波大学」を社会に発信するためのコミュニケーションを言語、デザイン、音楽、身体等の表現を通じて考え、クリエイティブワークを総合的、体験的に学習する。 1回目：オンライン（ZOOM） 2回目：オンサイト	実施時期等は掲示にて周知する。希望者多数の場合、人数制限をする場合がある 実務経験教員、対面	△	本学出身者又は本学大学院在学中の者に限る	自由科目(特設)

キャリア形成科目群

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	区分
8050111	ジェンダーとグローバル共生		1	1.0	1-4	春AB	火4	黄 順姫	本科目では、個人が当該社会での社会化を通していかに身体管理を行い、他者と共生しながらキャリア、ライフスタイルを構築していくのかについて学ぶ。少子化・高齢化・生産能力人口が急激に減少する現代では、過去のように男性が仕事、女性は家族の世話というジェンダー役割が見直されているが、当該社会の影響を受けている。他方、IT化、グローバル化の進展に伴いグローバル、グローバルな現実社会の影響を受けて生きざるをえない。従って、今後のキャリア、生き方の構築に参考になるように、1) ジェンダー、グローバル・グローバル共生をキーワードに、比較社会・文化論の視点からテキストに準じて講義を行う。2) また、各方面の企業人、社会人の講師を招聘し、実践的な知見を提供する。	テキスト 黄順姫、2019、『身体文化・メディア・象徴的権力：化粧とファッションの社会学』学文社 オンライン(オンデマンド型)			自由科目(特設)
8320504	起業家のための経営・知財必須知識		4	1.0	1-4	秋AB	集中	尾内 敏彦, 五十嵐 浩也	起業に興味を持ちそのために必要となる知識を身につけたい学生が、ベンチャービジネス、知的財産とその戦略、マーケティング、経営とファイナンスなどの実践的な実学を、ベンチャー企業のライフサイクルに合わせて演習を含めて学習する。	令和元年度までの「次世代起業家養成のための経営・知財必須知識」に相当するため、これらの授業の履修による重複履修は不可。オンライン授業(ライブ、オンデマンド併用)状況によっては対面の可能性あり。 10/5水5時限、10/19水4.5.6時限、11/16水4.5.6時限、12/14水4.5.6時限 10/5、10/19、11/16、12/14 実務経験教員、オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型)、その他の実施形態			自由科目(特設)
8321101	筑波クリエイティブ・キャンプ・ベーシック—アントレプレナー入門講座—		1	1.0	1-4	春AB	集中	ILLC101-103 尾内 敏彦, 五十嵐 浩也, 尾崎 典明	起業に関心のある受講者に対して、実際に起業に携わった経営者陣が、様々な経験に基づく講義を行う。学生によるアイデアを主な対象として、メンタリング等によりビジネスプランのブラッシュアップを図ると共に、起業マインドの醸成と起業のための基本スキルの習得を図る。アントレプレナーシップは、身の回りの問題を自ら発見し解決するための行動に移すマインドセットで、起業家精神ともいわれる。必ずしも起業することを意味するのではなく、自立していくためのキャリア形成にとってすべての人が身に付けるべきものである。本授業では演習を通じてアントレプレナーシップを身につけ、イノベーションを創造できる起業家を養成する。	4/13水4限、4/20水4限、4/27水4限、5/11水4限、5/25水4.5限、6/8水4.5限、6/22水4.5限、(Teams) オンラインライブ授業、録画視聴あり、対面の可能性あり 4/13、4/20、4/27、5/11、5/25、6/8、6/22 実務経験教員、オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型)、その他の実施形態 つくば市特定創業支援事業			自由科目(特設)
8321202	筑波クリエイティブ・キャンプ・アドバンス		2	1.0	1-4	秋AB	集中	尾内 敏彦, 五十嵐 浩也, 森川 亮	本格的に起業を目指す受講者に対して、本学出身者を中心とする経営者陣が、起業プランに対するメンタリングを行う。受講者の持つ起業プランを具体化し、筑波大学発ベンチャー設立に向けた支援を行う。	・起業を目指す学生に本学OBを中心とする起業家メンターがスキルを伝授します！ ・最終発表会では受講者に賞品が授与されます ・高大連携により高校生が聴講参加します ・オンライン授業(ライブ、オンデマンド併用)、対面のグループ活動の設定日の可能性あり 10/5(水)4時限、10/12(水)4.5時限、26(水)4.5時限、12/7(水)4.5.6時限、12/21(水)4.5時限 10/5、10/12、10/26、12/7、12/21 所属専攻の科目番号で履修登録すること。実務経験教員 オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型)、その他の実施形態 つくば市特定創業支援事業			自由科目(特設)

日本事情等科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	区分
8049911	日本の歴史	1	1.0	1・2	春AB	月5		今井 勇, 山澤 学	日本の歴史について、重要なトピックを取り上げ、学修する。	(人文・文化学群開設)履修は、留学生および外国滞在期間5年以上の帰国生徒に限る。令和元年度以前に1B26511の単位を既に修得している学生は履修不可。【受講制限数40名】 オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型) 詳細はmanabaやシラバスを参照のこと。			自由科目(特設)
8049921	日本の生活文化	1	1.0	1・2	秋C	集中		加藤 晴美	歴史地理学の視点から、近世~近現代の日本におけるさまざまなマチ(都市)・ムラ(村落)の景観と生活およびその変容について検討する。	【人文・文化学群開設】外国人留学生及び帰国生徒に限る。 1/28, 1/29, 2/5 オンライン(同時双方向型)			自由科目(特設)